

# 新人職員紹介

今年の8月〜11月までに採用された職員をアンケート方式でご紹介します。

- ① 最近読んだ本、見た映画、ドラマ等で特に印象深かったものは？
- ② 今の仕事であなたが拘っていきいたいと思うことは？



居室介護支援  
事業所  
木下 有美子さん

- ① 物語の種類 有川ひろ  
読者に物語の「種」(お題)を考えてもらい、それを元に小説を書く十個の短編小説です。物語を芽がかせ展開していくのが面白いです。
- ② 利用者様に「一つでも多く楽しみを持って満足に過ごしていただくこと」です。信頼関係を築き丁寧に関わっていく事を心掛けたいです。



食事部  
赤坂 孔久さん

- ① 中国時代劇「長安 明蘭」  
韓流ドラマ「マイディアミスター 私のおじさん」「ホテルデルーナ」
- ② 取引業者の見直しと新規業者の選定およびコスト削減  
衛生管理の改善  
安心・安全で、美味しいお弁当の提供  
新規利用者様の開拓  
クオリティ安定のためのレシピ構築



ゆいまるはちまん  
菅原 弘子さん

- ① 今年の夏、毎週楽しみにしていたのがドラマ「VIVANT」です。凡庸な商社マンが裏の顔を持ち世界的なテロ組織に迫っていくという非日常的なお話ですが、その中にいろいろな人間模様が絡んできます。キャスト陣が豪華なうえに壮大なスケール、そして毎回繰り広げられる驚愕の展開がとても魅力的でした。
- ② 利用者さんに安心して頂けるよう毎日明るい笑顔で心掛けたいと思います。



ヘルパーステーション  
相川 恵子さん

- ① 私が最近全ての回をオンタイムで見たのは「VIVANT」(堺雅人 主演2023年夏TBS系21時)のドラマです。日本と壮大なモンゴルで展開され、モンゴル語や携帯でモンゴル語を日本語に翻訳したアプリの音声が使われたりと眼だけでなく耳も楽しみました。
- ② 誰でも思うようにできなかったり伝えられなかったりしますが、今まかしく感じると思いますが、今まできていたのにできなくなるや辛くなるような気がします。そんなもごかしや辛さを解消して差し上げることはできませんが、お手伝いを通してなげない会話の中で利用者の方が少しでも笑顔になれるように努めたいと思います。



食事部  
佐々木 恵理子さん

- ① 先日行った映画シニア会で上映されたのが「海街diary」でした。八年前の作品ではありますが、是枝監督にはいつも家族のあり方を考えさせられます。
- ② あたえられた仕事には、真摯に向き合っていきたいと思っています。

# ゆいまる通信

「ゆいまる」とは  
沖縄の方で  
「助け合い」の意味

## 共生社会を目指して

介護保険制度と共に、地域に根ざして歩んできました地域ケアネットワークゆいまるは、今年で25周年を迎えます。

これもひとえに支えてくださった地域のみなさまのおかげです。心より感謝申し上げます。

そして、今年介護保険にとっても節目の年、制度改革の年です。それに先立ち昨年、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」(通称「認知症基本法」)が成立しました。

この法律のポイントはなにより当事者の「尊厳」がベースとなっており、認知症の方が「希望」をもって暮らすことが出来る「よつ」にすることです。

これまで「認知症介護」については、介護者の視点で語られる傾向がありましたが、多くの当事者が声を上げる時代となり、認知症になったら何もできなくなるわけではないということが、広く知られるようになってきました。

行方、「パーソン・センタード・ケア」の考え方が、より重要な時代となると思っています。

昨年、八月から三ヶ月間という長丁場にわたり認知症介護指導者養成研修を受講してきました。

東京都では約100名の認知症介護指導者が、それぞれの地域で介護職の育成や地域の取り組みに携わっています。まだ研修を終えたばかりの一年生ですが、研修での学びをゆいまるだけに、地域に還元していきたいと思っています。

一人ひとりが住み慣れた地域で暮らしていくために「希望」を持てる社会。理想は高く希望は大きくありたいです。歳を重ねること、障がいをもつこと、病を患うこと、全て特別なことではなく、当たり前のこととして、補い合い支え合っていく。

そんな地域のために、今年も一歩ずつ歩んで参りたいと思います。

共生社会を目指し、共に生きてまいりましょう。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



事業統括マネジャー  
奥村まほろ

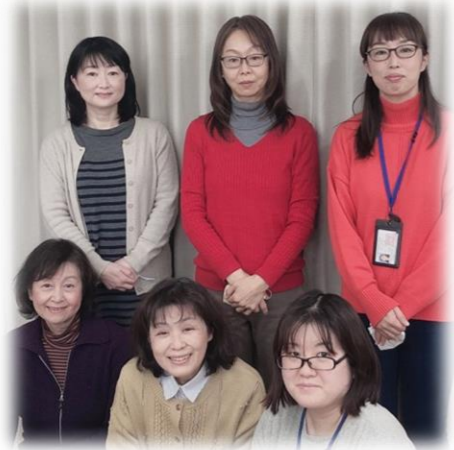
## ケアマネ部門より 2024年の抱負

厳寒の折、お健やかに新年を迎えられたこと存じます。

新型コロナウイルス感染症の五類移行で日常が戻り、人に会い、会話し行きたい所へ行く喜びと大切さがわかりました。

地域でその事がもっと気軽にできるの良いです。皆様が地域で自分らしく暮らし続けられる様に、六人のケアマネはチームで専門性を磨きながら一人一人に寄り添い、支援に取り組んで参ります。

管理者 吉田 朱美



【吉田】ウォーキングと好きな事探しを続ける。

【新井】今年の夏に負けない体力作りの為たっぷりと睡眠と隙間時間フィットネスで乗り切りたいと意気込んでいます。

## 職員大募集

一緒にゆいまるで働きませんか？  
介護職はもちろん、厨房スタッフも募集しています。  
資格取得制度もありますので、  
働きながら資格をとることもできます。

### 編集後記

「今は激動の時代」とよく言われますが、「鎌倉殿の13人」「どうする家康」といった大河ドラマを見ていると「なんとという激動の時代なんだ…」と思う事ばかりで、激動でない時代というものは、はたしてあるのだろうか？なんて逆説的に考えてしまいます。今年も激動の時代になりそうですが共に乗り越えてまいりましょう(奥)

今回のゆいまる通信の題字は、はちまんのご利用者Wさんから頂きました

正会員92名 賛助会員34名 利用者409名  
(2023年12月末日現在)

特定非営利活動法人 地域ケアネットワークゆいまる

〒203-0023 東久留米市南沢2-13-11  
Tel: 042-479-5772 / Fax: 042-479-2337  
ホームページ: <https://www.yuimarlu.jp/>



発行責任者: 理事長 八幡 茂子

【富塚】主マネ研修修了を目標に新しいスキルを業務に活かす。自成長、社会貢献に目する目標を達成していきたい。

【山内】「礼は之和をもって貴しと為す」を常に心の中に抱き人と接していきたいと思っています。

【袴田】毎日を穏やかに過ごす。仕事に慣れてきた部分もあるのが気が緩まないように引き締めて着実に一歩ずつ前進する。

【木下】昨年は職場の皆さんに支えられた約半年間でした。今年には「チームケアマネ」をモットーに地域の皆さんにお役に立てる様にしたい。

## 東京都より 感謝状を頂きました

八幡理事長に東京都知事より、高齢福祉事業の推進に多年度感謝状が授与されました。

「職員一人一人が長年に渡り業務に真剣に取り組んできた結果であり、代表して私がお受け取りですが、ゆいまるへの感謝状だと思っております。また、「ご推薦頂いた東久留米市社会福祉協議会はじめにお礼申し上げます。」(八幡談)